

災害に備えて

消防団出初め式

1月8日(日)、役場駐車場において消防団出初め式が行われました。

観閲者である村長の出初め式宣言で始まった式典は、姿勢服装点検や分列行進などが行われました。

式典終了後には、第3分団、第4分団による一斉放水訓練が行われ、日頃の訓練の成果を披露しました。

また、式典の席上、無火災分団表彰として第1分団が表彰されました。



表彰を受ける第1分団長



放水訓練の様子



道祖神祭(どんど焼き)

1年間の健康を祈って

1月7日(土)から15日(日)までの週末、村内では各地域で道祖神祭(どんど焼き)が行われました。

どんど焼きとは、田んぼや空き地に竹や藁、杉の葉などを組み、正月飾りなどを付けたやぐらを燃やし、その残り火で山桑の枝や細い竹にさしたまゆ玉や餅を焼いて食べるというもので、無病息災・五穀豊穡を祈願する日本全国に伝わる火祭り行事です。

15日は、肌寒い雪の天気となり、参加者はこの日振る舞われた甘酒や熱々の豚汁で冷えた身体を温めていました。また、子どもたちは火にあたり、焼いたまゆ玉を食べたりして、お祭りを楽しんでいました。

国土交通省国土政策局地方振興課事業

除雪資材を各区に配布しました

榛東村社会福祉協議会では、平成28年度国土交通省より「雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査業務」の指定を受け、その一環として1月19日(木)、ふれあい館において、除雪資材の配布が行われました。12月15日(木)に行われた全体会議では、見守りネットワーク事業における地域課題として大雪被害が挙げられました。参加者は、自分たちでできることと行政に依頼することについて意見交換し、除雪道具の配布や、日頃からの見守り体制の整備、情報共有の必要性を再認識しました。

(写真：スコップとスノーカートを久保田茂美区長会長(右)に贈呈する善養寺徳男社会福祉協議会長(左))





AEDを使用した救命処置

人命救助活動の功績が讃えられました

1月24日(火)、渋川広域消防本部において、人命救助活動の功績が讃えられ、19区区長の久保田茂美さんと榛東村職員の狩野優治さんが表彰されました。村内のコミセンでの会議中に倒れた会議参加者に対し、居合わせた人たちは協力し合い、コミセンに設置されていたAEDを使用した救命措置や119番通報などを行いました。患者はその後、搬送先の病院で一命を取り留めることができました。

介護予防教室

月曜はつらつ教室

保健相談センターでは、転倒を予防し、寝たきりにならず、楽しい老後が過ごせるようになることを目的に、介護予防サポーターが中心になり、筋力トレーニングとお口の体操などを行う「月曜はつらつ教室」を開催しています。また1月には、新年のイベントとして榛東村職員による落語が披露され、参加者はたくさんの笑顔で脳の活性化をはかりました。

はつらつ教室は、地域の方同士の触れ合いや語らいの場としても活用されています。申込は不要ですので、興味のある方はぜひ一度ご参加ください。

・対象：65歳以上の方 ・日時：毎週月曜日 午前10時から ・場所：保健相談センター



慶祝訪問

100歳の長寿を祝う

1月25日(水)、12区の松下ウメエさんが100歳の誕生日を迎えられたことを祝い、真塩村長と金井議長が特別養護老人ホームしんとう苑を訪問しました。松下さんはしんとう苑での生活をとても楽しんでおり、これからも周りの方々と仲良く穏やかに過ごされることをご家族の方は願っていらっしゃいました。



黒髪神社

文化財防火デー防災訓練を行いました

1月26日(休)、黒髪神社において、文化財の保護を目的とする文化財防火デーにちなみ、渋川広域消防本部と消防団員による放水訓練が行われました。

文化財防火デー(昭和24年1月26日)は、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに基づき、制定されました。

この日は、黒髪神社で火災が発生したという想定で、実際に119番通報を行い、通報を受けた消防関係者が現場で消火を行うまでの訓練を行いました。



各種大会

大会の結果をお知らせします

【空手：糸東会関東選手権大会】

小学3年生の部(組手) 第3位：梁瀬愛優太(写真①)

【空手：55周年正修館空手道錬成大会】

小学5・6年生の部(組手) 優勝：須田日菜詩(写真②)

一般の部(形) 第3位：笹本 歩

小学3・4年生の部(組手) 第3位：佐藤 遥斗

笹本 雄斗

小学3・4年生の部(形) 第3位：笹本 雄斗

小学3・4年生の部(組手)

敢闘賞：狩野 成龍、本多 琉晟、梁瀬愛優太

小学生団体の部(形)

敢闘賞：狩野 成龍、小川 温花、金澤 みく

慶野 雄大、須田日菜詩、笹本 望



福祉教育推進事業〜南小学校〜

1月18日、南小学校では福祉教育の一環で、3・4・5年生を対象に、(公財)東日本盲導犬協会から訓練士の長谷川さんとPR犬のシェルビー君を講師に迎え「盲導犬のふれあい教室」を実施しました。

はじめに、児童たちは、視覚障害について、「見える、見えにくいとはどういうことなのか」、見える人と同じことをする為の工夫について学び、次に講師の方から、盲導犬の誕生から訓練、デビュー、引退までの「盲導犬の一生」につ

いてお話しいただきました。

児童も真剣な眼差しで、耳を傾け、また、シェルビー君とも体験しながら、訓練方法や仕事の内容、さらに街中で視覚障害者の方と盲導犬に出会った時の約束なども学びました。

最後に児童からはたくさん質問もあり、有意義な時間を過ごすことができたようです。

社会福祉協議会からのお知らせ

■コミュニティサロン事業

「ハナミズキ」

■心配ごと相談

・日時 3月10日(金)

午後1時30分〜午後4時

・場所 福祉センターささえの家

■無料法律相談

・日時 3月24日(金)

午後1時30分〜午後4時30分

・場所 福祉センターささえの家

・相談員 群馬弁護士会会員

・相談時間 ひとり約30分

※必ず電話(☎55-5294)で

事前予約をお願いします。

■ふれあい館休館日
・3月13日(月)
・3月27日(月)

▼お問い合わせは左記までお願いします。

お問い合わせ

社会福祉協議会

ゴ-ゴ- ゴ-フクシ
☎55-5294

イイフロ
☎54-1126